

「勝利至上主義の指導に潜む問題と危険性」

2020年のオリンピック開催を前にスポーツ界での様々な問題が露呈してきています。しかし、それは今に始まった事ではなく日本のスポーツ界が抱えてきた悪しき風習、それらの負の遺産を清算してこなかった事に起因すると考えます。勝利至上主義や風習に捉われず自分で考えて行動することが勝利へと繋がるスポーツ本来の楽しさや意義を皆さんとともに考えていきたいと思えます。

講演：溝口 紀子 氏

「スポーツ競技団体のガバナンスと安全配慮一再発防止にどう取り組むかー」

畑 喜美夫 氏

「自ら考えて積極的に行動する力を育むボトムアップ理論」～その可能性と未来～

開催日：2018年11月10日 (土曜)

時間：13:00～17:00

場所：ビジョンセンター東京 701 (東京都中央区八重洲2-7-12ヒューリック京橋ビル)

定員：70名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費：1,000円 (資料代含む)

主催：青少年スポーツ安全推進協議会

後援：長野県教育委員会

講演者プロフィール



溝口 紀子 (みぞぐち のりこ)

スポーツ社会学者／柔道家／日本女子体育大学・大学院教授

1992年バルセロナ五輪52kg 級銀メダリスト。
東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻博士課程修了 (学術博士)。

2002年日本人女性初のフランス五輪代表柔道チームコーチに就任。現在は静岡文化芸術大学教授を務める。2014年全日本柔道連盟評議員、2014年静岡県教育委員長就任。

2016年10月～TBSひるおびレギュラーコメンテーターを務める。



畑 喜美夫 (はた きみお)

1965年生まれ。小学2年よりサッカーを始め、高校ではU-17日本代表、大学ではU-20日本代表を経験。大学卒業後は指導者として、自ら考えて行動する力を引き出すサポート術「選手主役のボトムアップ理論」を用い、広島県立広島観音高校を高校総体で初出場初優勝に導く。2009年U-16日本代表コーチ。現在は、広島県立安芸南高校に赴任。2015年一般社団法人ボトムアップパーソンズを設立し代表理事となる。現在、テレビ、新聞、雑誌、Jリーグ解説等、多方面で活躍している。

お申し込み：

当会のWEB (<http://sports-safety.info/symposium1811/>)

または電話 (080-3519-0527)にてお申し込みください。



Council of Youth Sports Safety

青少年スポーツ安全推進協議会

お問合せ：080-3519-0527